

九月定例県議会おわる

九月定例県議会は九月二十九日に召集され、台風十七号の被害による緊急復旧費を重点にした総額七億一千余万円の一般会計追加更正予算をはじめ、県議会議員の数を定める条例など三十五議案が上提出され、十五日間審議が行なわれ全議案を可決、和歌山一松阪線の二級国道昇格決定に対する感謝決議と、台風十七号並びに二十号災害対策についての意見書、警察官定員増加についての意見書

今回の県議会に上程された追加更正予算は、さ

れぞれ十一月十五日

和歌山一松阪線の二級国道昇格決定に対する感謝

決議と、台風十七号並びに二十号災害対策につ

いての意見書、警察官定員増加についての意見書

を可決し、それぞれ関係機関に提出した。

なお任期満了の公務員山口孫一氏を再任、監査委員官下武彦氏の辞職とともに後任に片桐市太郎氏を選任、さきに辞職した県教育委員栗栖安一氏の後任に岸本徳雄氏を選任するに同意した。

周次郎氏の後任に松野九爾明氏をそれぞれ任命す

ることに同意した。

また国庫補助事業費の認証確

定とともに追加更正の主なものは、戦災復興ならびに水害を受けた緊急復旧費と、さ

れぞれ十一月十五日

は本年度発生災害の公共事業費として土木関係で二億三百

一千六百円となり、その内訳

は余万円の計五億六千九百金万

円を計上している。

主なものは道路橋梁等、単独

事業費二千三百余万円、経済

センタービル建設費金二千五百

万円、慈鶴分場移転建設費の

うち本年度建設費五百余万円

西牟婁家畜保健衛生所新設

費一百余万円などがある。

そのほか提案された主な議

案はつきのとおり。

【各選舉区に選舉する県議会議員の数を定める条例】県議の選

下武彦、山本增男、島本正義

（印）中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

○和田鶴一、山下柳吉、岡崎

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

（農業委員会）○中村常夫、

（漁業委員会）○浜本純一、樋口徹、赤根由

（土木委員会）○堀坂治郎五

（土木委員会）○中西正規、

（土木委員会）○山崎千太郎、中西正規、

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○内田安吉、坂久五郎、森

（土木委員会）○前田信一、笛野勇、石井純治

（土木委員会）○北山伊助、岡本秀夫、窪田

（土木委員会）○古田新蔵、浦神賢一、

（土木委員会）○中谷政夫、松本計一

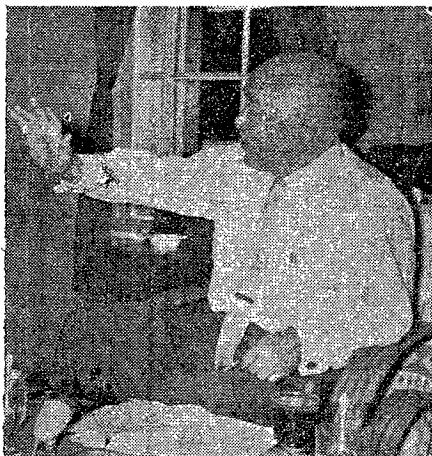
（文教委員会）○丸山弘、宮

（農林委員会）○寺中光

（農地農林委員会）○寺中

対策を語る

次官・小野知事



日 次官（左）と小野知事（右）

な復旧を 以上の被害も

ことしもカキやミカンの出荷量盛期に入つたが、県では各市場や消費者の本県産果実に対する信用を高め、有利に販売するために厳重な選果、荷造りと共同による計画出荷を奨励している。

県では東京と大阪および北海道に産販完結所を設置しているのをはじめ、容器の規格の統一や貯蔵・加工の奨励など、価格維持のために努力しているが、今までの共同出荷の実績は約四〇%という状態で、個人選果や個人出荷による無計画販売が、新興産地に圧迫される大きな原因になっている。共同販売では常に

去る九月九日、東京赤坂プリンスホテルで全国防災協会主催の「今年災害の対策を聞く会」に小野知事が米田建設事務次官と対談。十七号台風の災害復旧について陳情を行なった。以下は対談模様である。

司会 災害復旧や対策、あるいは防災事業の権威者である米田次官ならびに十七号台風の知事会の議長をお勤めの風の銀座と相並んで台車で、個人選果や個人出荷による無計画販売が、新興産地に圧迫される大きな原因になっている和

ことしもカキやミカンの出荷量盛期に入つたが、県では各市場や消費者の本県産果実に対する信用を高め、有利に販売するために厳重な選果、荷造りと共同による計画出荷を奨励している。

市場の需給状況をみながら計画的に出荷するため、価格の指導者に一層の努力を要す

ることもある。一方で、生産者自身の組合もある農協を中心とする

共同選果・計画出荷

信用ある「果実和歌山」へ

牛ちゃんを審査

昭和二十八年から六年ぶりに県内産乳牛の共励会が、十月十日伊都郡かつらぎ町で行なわれた。当日は日高郡以北からようすぐつた乳牛四十頭が集まり、午前八時から午後二時頃まで慎重な審査が行なわれ、次のとおり入賞牛がき

第三部（父系系統群）一等伊都郡かつらぎ町所有者田中清治、二等（純産牛）特等伊都郡かつらぎ町所有者寺尾義一。

第一部（未経産牛）特等伊都郡かつらぎ町所有者家始伊平、一等日高郡印南町所有者口照彦。

第二部（純産牛）特等伊都郡かつらぎ町所有者田中清治、一等海南市所有者寺尾義一。

第三部（父系系統群）一等父の話した十七号台風で被害は十七県にも及んでおりました。局地的には大出水を引き起こすが、二十八年のあの災害にくらべると少しこういうものはない。しかし、なかなか私の省も考へていただけないのが非常に残念に思つております。建設省の方からもど説明いたいたいのですが、二十八年のあの災害にくらべると金額は非常に小さいものですから、なかなか私が要望するようなものをどちらかと申します。

ただここで非常にありがたく感謝しているのは、そうしたものが要望されただけないところが非常に残念に思つります。建設省の方からもど説明いたいたいのですが、二十八年のあの災害にくらべると金額は非常に小さいものですから、なかなか私が要望するようなものをどちらかと申します。

ただここで非常にありがたく感謝しているのは、そうしたものが要望されただけないところが非常に残念に思つります。建設省の方からもど説明いたいたいのですが、二十八年のあの災害にくらべると金額は非常に小さいものですから、なかなか私が要望するようなものをどちらかと申します。

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

効果あつた復旧工事

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

奥地砂防に重点

身障者の保護へ

更生相談・指導・義肢製作所

身障者の保護

更生相談・指導・義肢製作

県民生活の安定を確保するため九月定例県議会で「和歌山県押壳防止条例」が改正され十月二十四日からすでに実施している。あだらしい条例では次のようなことは禁止されたので、違反行為があればすぐよりの交番所（駐在所）が警察署へ連絡するよう呼びかけている。△売買などとわつたのに立ち止まつたり、すわり込んだりして、早く立ち去らないこと。
△許しを受けてないで勝手に玄関や縁側、らうか、勝手口、事務室などに品物をひるがけたり、また買受、交換、修理、加工などをしようとする品物などをきがしまわること。
△たのんだり、承諾をしていないのに新聞や書籍、売業、日用品などを配付して、その代金や報酬を要求すること。

△勝手に清掃やし舞その他の
の演芸、祈祷、うらないを
行なつたり、また出版物、広
告物などへ広告を出して、代
金などを要求すること。
△前料や悪事などのあつたこ
とや暴力団のあと押しがある
ことなどをほのめかしたり、
またはにらみつけたり、刃物
をちらつかせたりして書を加
えるよう気配をすること。
△建物や器物、牛や馬などの
家畜にらくがきしたり石を投
げたり、なぐつたり、けつた
り、あるいは器物を押し倒し
たり、または投げたりするこ
と。
△人の迷惑となるようないち
じるしい下品な言葉づかいや
らんぼうな行ないをするこ
と。
△人を不安がらせたり、困ら
せたり、あるいは身分や品物
を誤らせるようなだ言葉づかい
や動作をすること。

△勝手に清掃やし舞その他の
の演芸、祈祷、うらないを
行なつたり、また出版物、広
告物などへ広告を出して、代
金などを要求すること。
△前料や悪事などのあつたこ
とや暴力団のあと押しがある
ことなどをほのめかしたり、
またはにらみつけたり、刃物
をちらつかせたりして書を加
えるよう気配をすること。
△建物や器物、牛や馬などの
家畜にらくがきしたり石を投
げたり、なぐつたり、けつた
り、あるいは器物を押し倒し
たり、または投げたりするこ
と。
△人の迷惑となるようないち
じるしい下品な言葉づかいや
らんぼうな行ないをするこ
と。
△人を不安がらせたり、困ら
せたり、あるいは身分や品物
を誤らせるようなだ言葉づかい
や動作をすること。

結核予防会和歌山支部では
核子防週間の行事の一つと
て、次の要領で「結核予防
イズ」を募集している。
△応募規定＝用紙は官製は
きに限り、裏面の左肩に必
複十字シールを貼ること。
格は本県在住者であること。
△締切り＝昭和三十三年十一
月三十日（当日消印は有効
△送り先＝県衛生部予防課
結核予防会和歌山県支部。
△発表＝本紙一月号紙上。
△賞金＝五千円。正解者五
人（多数のときは抽せん
までのときは等分）、六人
上のときは抽せんで五人を
ぶ。なお賞金満額の正解者
十人（多数のときは抽せん

に復十字シールと封筒一組を贈る。

△答の書き方—問題の□の中に入る文字だけを番号順に書くこと（例①和歌山②ミカン③観光）

△その他—復十字シールは保健所や役場にある。使用文字は漢字、ひらがな、かたかなおよびアルファベットとする。正解は原文に合致したもの。

○ 問題

○ 結核は昔から²あるとか³だとかいわれましたが⁴これは間違いで病人の⁵辛⁶や⁷咳⁸からうつる⁹気¹⁰です。¹¹また結核は今では化¹²法や外¹³術の進歩で¹⁴なお病気になりましたが¹⁵

○ 結核は昔から²あるとか³だとかいわれましたが⁴これは間違いで病人の⁵辛⁶や⁷咳⁸からうつる⁹気¹⁰です。¹¹また結核は今では化¹²法や外¹³術の進歩で¹⁴なお病気になりましたが¹⁵

○ 答の書き方—問題の□の中に入る文字だけを番号順に書くこと（例①和歌山②ミカン③観光）

○ 結核は昔から²あるとか³だとかいわれましたが⁴これは間違いで病人の⁵辛⁶や⁷咳⁸からうつる⁹気¹⁰です。¹¹また結核は今では化¹²法や外¹³術の進歩で¹⁴なお病気になりましたが¹⁵

○ 結核についての相談はあと¹⁶であります¹⁷検査を受けましよ¹⁸う決められています。

○ 私たちの生活から結核を放¹⁹するためみんな²⁰て²¹検査や²²ツベルクリン検査の²³□²⁴であれば²⁵□²⁶を注²⁷して²⁸□²⁹をつけておきましょう。

○ そのためには□³⁰発³¹□³²治³³がも³⁴とも□³⁵切な³⁶こ³⁷です。

歌山県の知事さんにお会いを願いまして、いろいろお話を伺いますことは防災協会にして非常に感謝しております。本日十七号台風の知事会議がありましたが、こういうところからひとつ知事さんにお話しいただきたいと思います。

災害の復旧

か、特別な補助その他をお願いいたき得ないようならうして、もしそうであれば復旧をどんな形でやってゆかねばならぬかと心配しておられます。

二十八災の記録をみますと兩なぜ被害総額が少なかつたな

いうと、二十八年で高率特助をいただいて徹底的な復旧ができるるということ。まつて二十八災で手当をやつしたことには災害がなかった。ところは災害をまぬがれたとのとき災害をまぬがれたとい

災害の復旧対策を語る米

根本的 極端に28災



教育功労者を表彰

中谷さんら七氏【本版関係】

◇慶祝特別行動運動◇
輸出で振興
貯蓄で安心
十二月三十日まで

今年度の教育功労者二十一人が十一月一日午前九時半から県正庁で表彰される。これは学級職員として多年教育に尽した人のほか、一般人で学校教育や社会教育に尽した人も含まれている。本版関係者は

次に七氏である。

【学級職員】砂山小学校長中

谷秀之進(55)、学校給食の推進と貢献に努力した。

▽城東中学校長山本一夫(54)

▽三十一年間、小中学校教

育に尽した。

【教職員以外】青陵高等学校長金崎端登(57)、広瀬小学校PTA副会長として完全給食実施に努め、また県産業教育振興会常務理事として、この三年間定時制生徒の就職に努めている。

▽中ノ島四

力郷西小学校、紀ノ川中学校医、歯科医小沢忠治(42)、

多年学校歯科医として学校保健に努め、学校歯科医師会の創立運営に尽した。

▽市内新堀二丁目、県学校

水泳連盟理事長三宅慶三郎(58)、早大在学生は有志選手として活躍し、卒業後も三十

余年間、後輩の指導に尽し、水泳連盟理事長を勤め、さる二十五年から

長を勤め、水泳王國和歌山を築いた。

▽市内新堀二丁目、県

水泳連盟理事長三宅慶三郎(58)、早大在学生は有志選手として活躍し、卒業後も三十

余年間、後輩の指導に尽し、水泳連盟理事長を勤め、さる二十五年から

長を勤め、水泳王國和歌山を築いた。

▽市内新堀二丁目、県

水泳連盟理事長三宅慶三郎(58)、早大在学生は有志選手として活躍し、卒業後も三十

余年間、後輩の指導に尽し、水泳連盟理事長を勤め、さる二十五年から

長を勤め、水泳王國和歌山を築いた。

▽市内新堀二丁目、県

水泳連盟理事長三宅慶三郎(58)、早大在学生は有志選手として活躍し、卒業後も三十

余年間、後輩の指導に尽し、水泳連盟理事長を勤め、さる二十五年から

長を勤め、水泳王國和歌山を築いた。

▽市内新堀二丁目、県

水泳連盟理事長三宅慶三郎(58)、早大在学生は有志選手として活躍し、卒業後も三十

余年間、後輩の指導に尽し、水泳連盟理事長を勤め、さる二十五年から

長を勤め、水泳王國和歌山を築いた。

角膜移植のはなし

II 視力障害者に福音 II

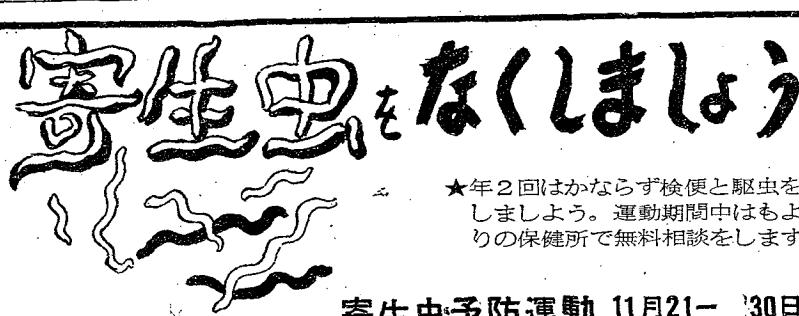
さきの第二十八国会で「角膜移植に関する法律」が制定され、七月十六日から施行されています。この法律は眼の一番前にある透明な膜で、光を取り入れる窓のガラス戸のようなもので、これが角膜といいます。他の部分はどうしても、この方法は十八世紀末ごろかくないのに角膜の故障だけで

ある透明な膜で、光を取り入れる窓のガラス戸のようになります。つまりこの透明な膜で、光を取り入れる窓のガラス戸をはずしてガラス戸を入れるようなもので、これ

のうえに角膜移植といいます。この方法は十八世紀末ごろから

ある透明な膜で、光を取り入れる窓のガラス戸を使ったり、又や

くないのに角膜の故障だけで



寄生虫予防運動 11月21日-30日



利用する人々が便利で、安心して旅行できるように仕事する人をいうのであって、これらの業者は法によって国や県に登録することによっており、店頭には必ず登録証が掲示されている。現在県内の旅行業者は次のとおり。
橋本観光案内所、橋本交通社、(以上橋本市)、東陽観光社、中央旅行社(以上高野口町)、和歌山観光社、國際観光スティーラン、和歌山市旅館協同組合観光サービスステーション、南海汽船サービスステーション、和歌山アライガイ

ド(以上和歌山市)、紀州交

通社(湯浅町)、日高観光株式会社(美浜町)、南紀觀光案内所(田辺市)、紀南觀光(以上那智勝浦町)。このほか

旅業者は次のとおり。

△和歌山観光案内所、和歌山県神社、南海交通社がある。

△橋本観光案内所、橋本交通社、(以上橋本市)、東陽観光社、熊野観光社、紀州觀光社(以上那智勝浦町)。このほか

旅業者は法によって登録してお

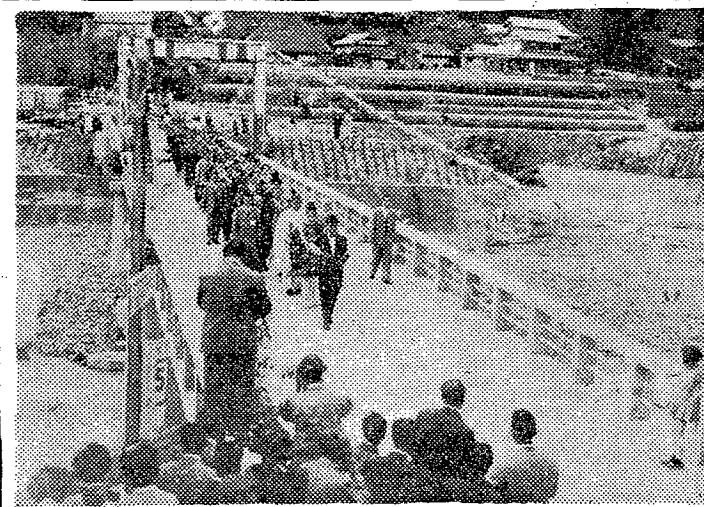
り、信用保証協会の場合は

△自転車、荷車小売業五

業八七七七、飲食店二八一五

家具、建具、什器小売業一六

△その他の小売業三四三



昭和二十八年の水害以降、県では特に大きな被害を受けた奥有田地区へ総事業費約十億五千万円の巨費を投じて着々復旧を推進してきたが、地元民の復旧意欲と眞島高の努力がようやく実を結び、難工事を残すのみで県道を始めとして関係橋梁の大瀬橋ほか大小十七橋梁などがそれぞれ立派に完成した。

地元の清水町ではこれらの復旧工事の完成を祝って、十月十七日小野知事らを迎えてこの

豪雨は、地元民三百五十名が参集して行なわれた。知事の挨拶、小池町長の謝辞、県道路課長の工事経過報告、工事関係建設業者への感謝状授与

を終了した。

引き続いて中央公民館での祝

式を、地元民三千五百名が

参集して行なわれた。知事の

挨拶、小池町長の謝辞、県道

路課長の工事経過報告、工事

関係建設業者への感謝状授与

を終了した。

地元選出議員と金屋町長の

祝辞があつて式を閉じたが、

当日は朝から爆竹の音が金屋

町にこだまし町は喜一色、たく

さんの人出でにぎわった。

清水橋は長さ六六・二メートル

幅員四・五メートルのコンクリー

ト造りで総工費約一千百十

万円で完成したもの。式

は小野知事によってテープ

が切斷され、このあと同町

の十谷貢助翁一家三夫婦の

先導でめでたく渡り始式

が、本版関係で次の三氏が表

彰される。

教育功労者 熊ノ郷緒二三

(湯浅中学校長) 特殊級を

設け精神運営会などの特別教

育に力をつくし、不良化防止

にも努力した。

▽由良義雄(湯浅町) 县立

耐久高校評議員、教室の新築

校庭の美化、運動場の拡張に

奉仕した。

▽橋本光次(金屋町小川)

小学校の校医で、学童保健に

予備調査といふ精細なグラフ

を考案、疾病の早期発見に多

大の効果をあげ、児童の保健

に尽力した。

七月一日現在で全国一斉に商業統計調査が行なわれ、その

結果がこの程集計された。

角膜移植のはなし

II 視力障害者に福音 II

さきの第二十八国会で「角膜移植に関する法律」が制定され、七月十六日から施行されています。他の部分はどこも悪くないのに角膜の故障だけで、ガラスを使つたり、イヌや

眼が見えなくなつたとき、悪

い角膜をとり除いて健全なも

のといれば、完全に見

えるようになります。

つまりクが設けられて角膜移植が

行なわれています。

わが国では、今まで死体から

を入れるようなもので、これ

のといれば、眼科の死

の場合は十八世紀末ころか

あるため、医学の進歩による

ために協力を望んでいます。

ウサギの角膜移植などを試み

ていましたが、二十世紀に入

つてから人間の死体の角膜を

使つて成功するようになりました。

した今では世界の数ヵ国で

角膜移植のための法律がつく

ました。今では世界の数ヵ国で

東牟婁・新宮版

水害に万全の備え

小匠ダム年内に完成

◇ 輸出で振興
貯蓄で安心

十二月二十五日まで

昭和二十五年十二月に着工以来、八力年の歳月と六億円の費用を投じた県営小匠防災ダムは、いよいよこの十二月末で完成することになった。このダムは全国でも珍しい純防災ダムである。一般のダムは発電やかんがいなどを兼ねるいわゆる多目的ダムであるが、小匠ダムは防災のためだけに建設された単目的ダムであるため、平素は水を溜めない空ダムで、洪水になると水を溜め下流に被害をおこさないよう調節しながら放流

完成へあと一息の小匠ダム

するものである。去る八月十五日の十七号台風のときは、ゲートが工事中であったため、平素は水を溜めな

いままなかつたが

それでも洪水の約六五%を調

節することができた。このダムが完成すれば、七十年に一

度おこり得る程度の雨(時

間)に「〇一・五五」による

洪水を防ぐ能力を備えており

四門のゲートの操作で太田川

下流を水禍から守ることがで

きる。

ダムは高さ三十六m、長さ

百三十七m、体積五万七千

立方メートルで、ダム工事だけに

働いた労務者は約十二万人

の工程で、

昭和三十二年に着工した宮

井橋も着々と工事が進み、

上部構造の取付けにかかる

長年の不便が解消され

た。長年の不便が解消され

た。また高堤堤として珍られ

た。また高堤堤としては珍られ

た。また高堤堤